

A horizontal banner with a blue background and a rainbow-colored gradient at the top. It contains various white icons representing technology, such as a keyboard, a smartphone, a laptop, a camera, a music note, a cloud, a shopping cart, and a game controller.

2024年3月期第2四半期 決算説明資料

2023年11月16日

ソースネクスト株式会社

1. ハイライト

2. 事業の近況と戦略

3. 今後の見通し

4. 補足資料

総括

- インバウンド需要の拡大によりポケットークの販売台数が増加したことで、売上高は前期比で13.4%増加
- 今後のポケットーク事業拡大のための人件費及び広告宣伝費の増加、当社直販サイトを新システムへ移行することに伴う業務委託費の一時的な増加により経常損失は前期比で拡大

トピックス

2023年7月

- ポケットーク社とソフトバンク社の包括的業務提携契約締結

2023年8月

- AutoMemo専用端末の新製品「AutoMemo R」を発売
- 高齢者見守りデバイス「POM」の販売開始及びヘルステック領域への参入

2023年9月

- AutoMemoの累計アカウント登録数が100,000を突破

2024年3月期 損益計算書 (連結)

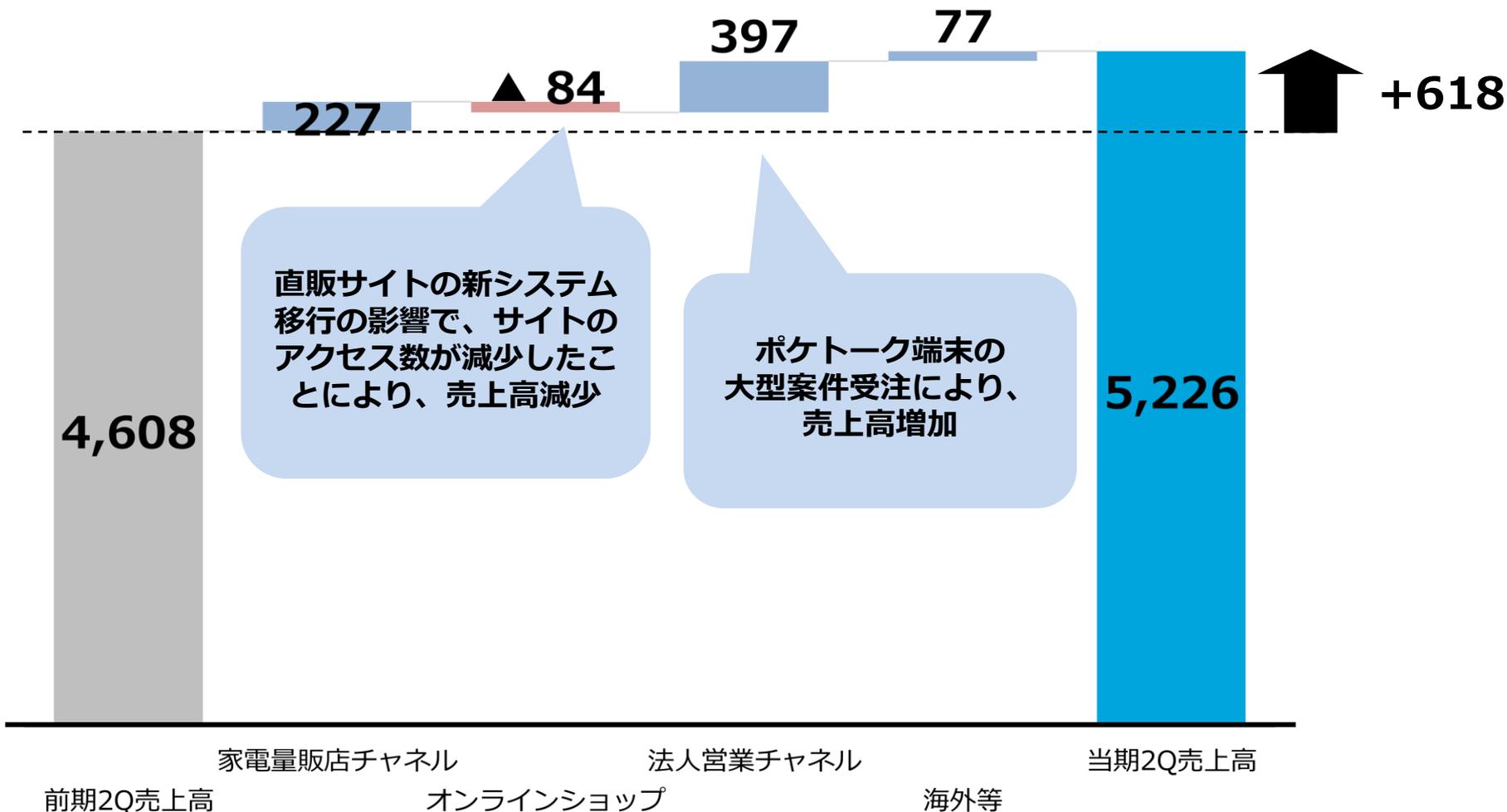
(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期(累計)	2024年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比	
			増減金額	増減率
売上高	4,608	5,226	+618	+13.4% 
営業利益	▲1,304	▲1,424	▲120	▲9.2% 
営業利益率	▲28.3%	▲27.3%	-	+1.0pt 
経常利益	▲1,120	▲1,320	▲200	▲17.8% 
経常利益率	▲24.3%	▲25.3%	-	▲1.0pt 
四半期純利益	▲1,063	▲1,150	▲87	▲8.2% 
四半期純利益率	▲23.1%	▲22.0%	-	+1.1pt 

注：四半期純利益 = 親会社株主に帰属する四半期純利益

チャネル別売上高の増減（前期比/第2四半期累計）

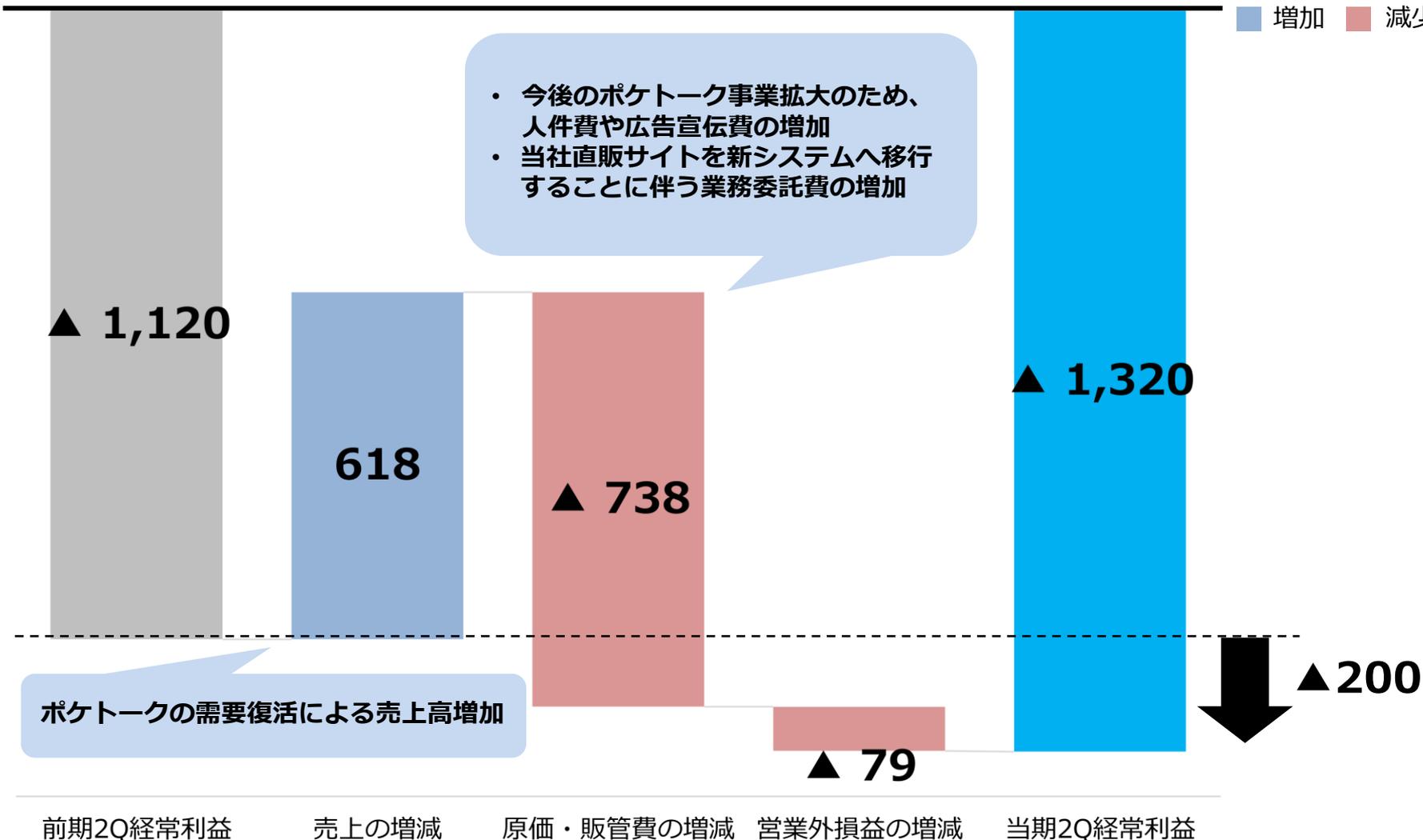
(単位：百万円)

■ 増加 ■ 減少


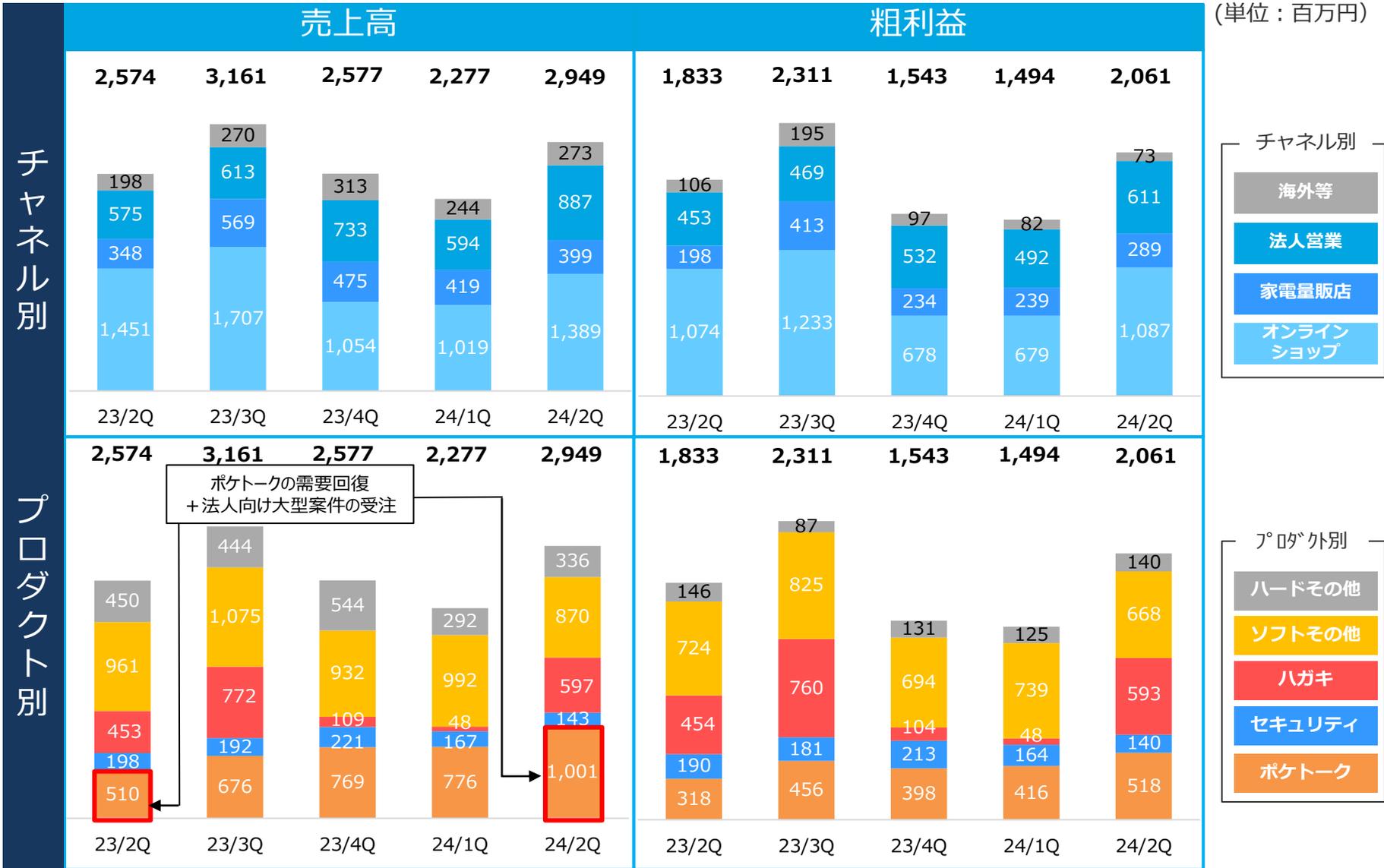
経常利益の増減（前期比/第2四半期累計）

（単位：百万円）

■ 増加 ■ 減少



※ 増加・減少は利益に対しての影響です。



※ 粗利は各製品・チャネルに直課できない開発費等の共通費を除いており、売上総利益とは一致しません。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023年3月末	2023年9月末	前期比	
			増減金額	増減率
流動資産	12,506	10,765	▲1,740	▲13.9%
現金及び預金	6,484	4,702	▲1,782	▲27.5%
商品及び製品	3,345	2,867	▲478	▲14.3%
固定資産	7,132	7,578	+445	+6.2%
総資産	19,639	18,344	▲1,295	▲6.6%
流動負債	7,404	7,699	+294	+4.0%
固定負債	2,331	2,031	▲300	▲12.9%
純資産	9,903	8,613	▲1,289	▲13.0%
自己資本比率	46.9%	44.1%	-	▲2.8pt

1. ハイライト

2. 事業の近況と戦略

3. 今後の見通し

4. 補足資料

通期方針

1

インバウンド・アウトバウンド回復等による
ポケットク端末の販売増

2

新たな機能を開発し魅力的な製品を提供

3

サブスク型サービスによる安定的な収益基盤形成

通期方針

1

インバウンド・アウトバウンド回復等による
ポケットーク端末の販売増

2

新たな機能を開発し魅力的な製品を提供

3

サブスク型サービスによる安定的な収益基盤形成

ミッション

「言葉の壁をなくす」

観光

インバウンド・アウトバウンド

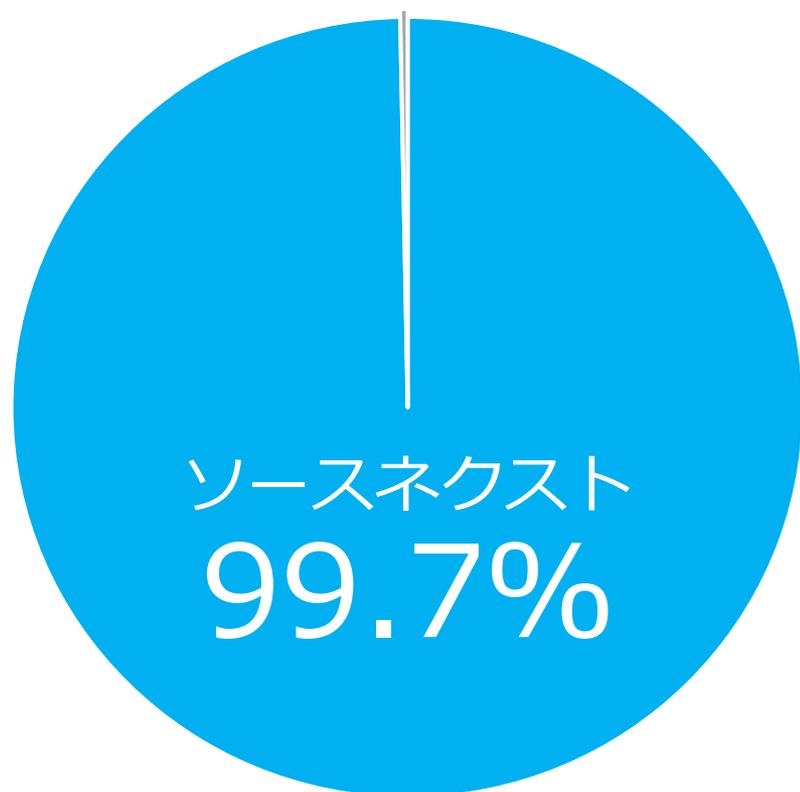
労働現場

企業・病院・学校

グローバル展開

人道支援

2023年9月度「翻訳機」販売金額シェア



70ヶ月連続販売金額シェア

第1位

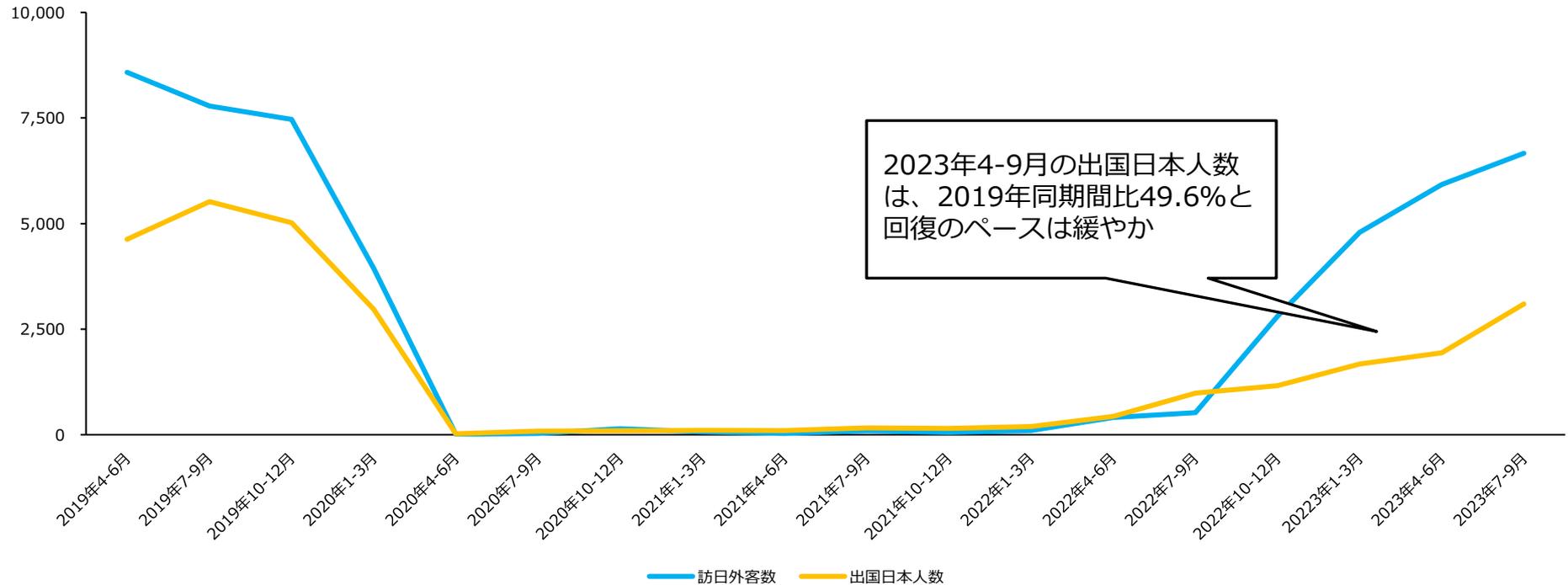
総出荷台数
110万台突破

出典：「電子手帳・辞書」から「翻訳機」を抽出、
第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績をもとに自社集計

インバウンド・アウトバウンドともに回復基調

(単位：千人)

訪日外客数と出国日本人数の推移

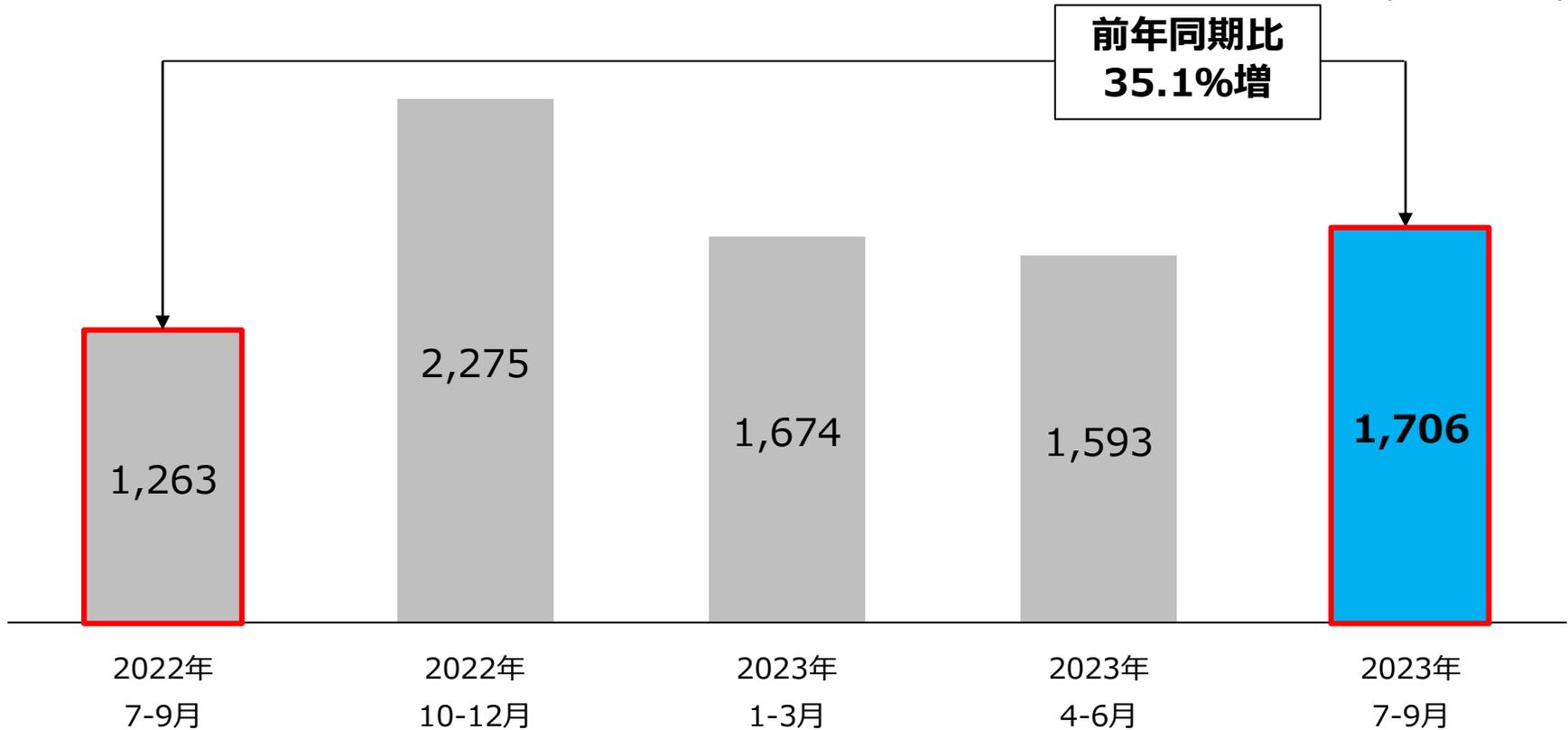


出典：日本政府観光局調べをもとに当社作成

- 2023年9月度の訪日外客数は2019年同月比96.1%と新型コロナウイルス拡大前の実績に迫る勢いで回復
- 一方で、出国日本人数は回復基調だが依然として低水準

米国でのポケットーク事業 売上高

(単位：千USD)



非ネイティブに向けた多言語対応需要などにより、
教育機関や医療機関、公共機関、その他企業での導入が進み、堅調に推移

IFAへ出展し、グローバルな展開を加速

- 2023年9月、ドイツ・ベルリンで開催されたIFA2023（国際コンシューマ・エレクトロニクス展）へ出展
- ポケットーク端末に加え、「ポケットーク for BUSINESS」シリーズを発表し、更なるグローバル展開を進める



2023年7月

ポケットーク社とソフトバンク社の包括的業務提携契約締結



業務提携の主な内容

① 国内市場の法人向け販売強化

- ・約3,500人のソフトバンク社法人営業部と共同で販売強化
- ・ソフトバンク社の既存法人顧客に向けたポケットーク端末の拡販
- ・同社の取扱う「Zoom」の既存顧客に向けた同時通訳 の拡販の実施

② 海外市場の拡大

- ・ソフトバンク社の持つ海外拠点と連携した海外展開の強化
- ・同社のパートナー企業との協業及び海外通信キャリアの販路の開拓

③ 快適な通信環境の提供

- ・ソフトバンク社が日本を含む19カ国・地域で独占販売権を有する、1 NCE(ワンス)社のIoT回線をポケットークに採用し、快適な通信環境を提供

**3年間で「ポケットーク」シリーズ
100万台の販売を目指す**

業務提携の狙い

① ハードウェアからソフトウェアへ

ソフトウェア販売に強みを持つソフトバンク社と協業することで、粗利率の高いソフトウェアの販売を伸ばす

② 個人から法人へ

これまで家電量販店を中心とする個人向けの端末販売に注力してきたが、Zoomの法人向け販売で日本一を誇るソフトバンク社と協業することで、ソフトウェア等の法人向け販売が伸びることが見込まれる

③ 国内から海外へ

これまで注力してきた国内及び米国での販売に加え、アジアを中心に11カ国に拠点を構えるソフトバンク社と協業することで、海外市場の拡大が見込まれる

通期方針

1

インバウンド・アウトバウンド回復等による
ポケットーク端末の販売増

2

新たな機能を開発し魅力的な製品を提供

3

サブスク型サービスによる安定的な収益基盤形成

■ 「AutoMemo」の音声認識エンジンの外部提供を開始

- 2023年8月、「AutoMemo」に実装されている音声認識エンジンを東証コンピュータシステム社へ提供
- 今後も音声認識エンジンの提供による新たな収益を創造するべく、パートナー企業の拡大を目指す

■ 新製品「AutoMemo R」を発売

- 2023年9月、専用端末の新製品「AutoMemo R」を発売。操作性の追求や製品軽量化、充電時間の改良を実現し利便性を向上
- 情報誌「MONOQLO（2023年11月号/株式会社晋遊舎発行）」の文字起こしボイスレコーダー部門にて、ベストバイを受賞



「スーパーセキュリティfor Business」 発売



- 2023年9月、小規模法人向けのエンドポイントセキュリティ製品「スーパーセキュリティ for BUSINESS」を発売。法人向けの、売上拡大を狙う
- 保有するすべての端末を一つのコンソールで管理でき、脅威が見つかった場合にも迅速に対応可能。高い製品性能と業界最安レベルの価格^(注)を実現

(注) 価格公開しているエンドポイントセキュリティ製品の範囲内で自社調べ

ヘルステック市場への進出

■ 家族の健康を見守る非接触デバイス「POM(ポム)」

2023年8月2日に、米国のTellus You Care, Inc.が開発した「POM」を国内で販売し、需要が急拡大するヘルステック市場への進出を発表

■ 主な機能

- 最先端のミリ波レーダーとAIの技術で、非接触で心拍数や睡眠時間を測る
- 日々のデータ蓄積によるトレンドの変化を専用アプリからお知らせ
- 寝室の壁に設置するだけ。カメラ等で監視せずに大切な人の生活を見守りが可能

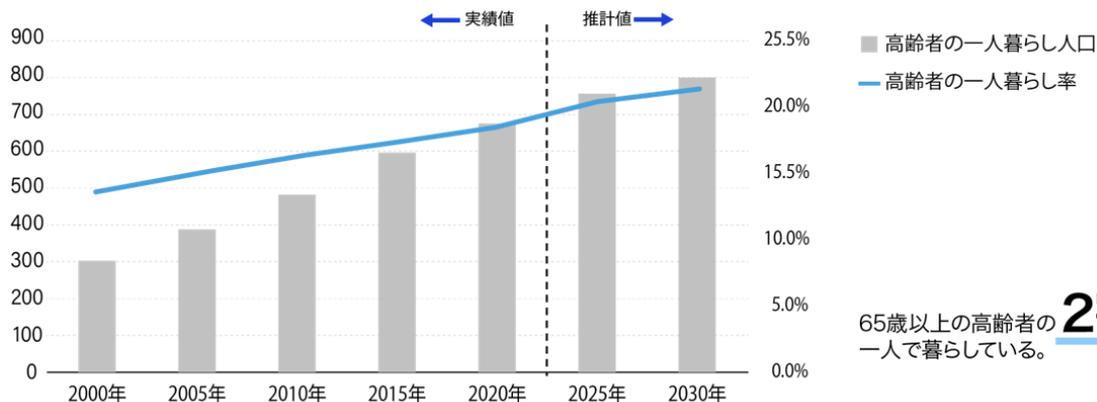


本体デバイス



専用アプリ

【高齢者の一人暮らしの現状】



65歳以上の高齢者の **2割** が、一人暮らししている。

参考：厚生労働省「特別養護老人ホームの入所申込者の状況」より

通期方針

1

インバウンド・アウトバウンド回復等による
ポケットーク端末の販売増

2

新たな機能を開発し魅力的な製品を提供

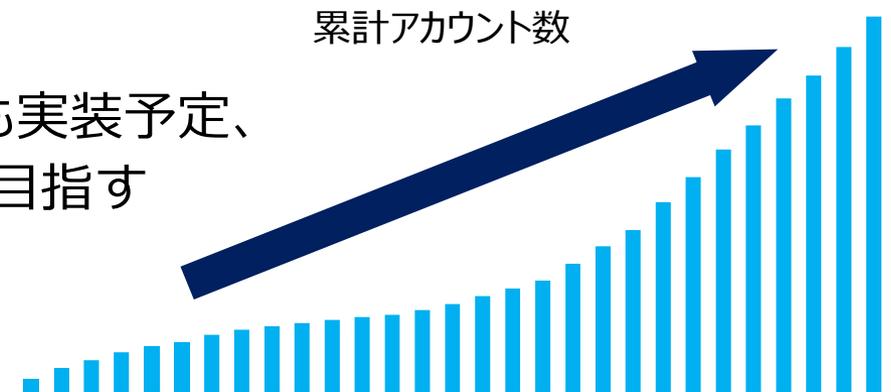
3

サブスク型サービスによる安定的な収益基盤形成

「AutoMemo」の累計アカウント登録数10万アカウント突破



- 2023年9月、AutoMemoの累計アカウント登録数（サービスを利用する有料・無料会員数の合計）が10万アカウントを突破
- 有料アカウント数も順調に増加
- 要約やToDoを抽出できる機能も実装予定、さらなる有料アカウント獲得を目指す



年賀状ソフト

自動課金の推進により、安定的な収益を確保し
キャッシュカウ化に成功

(単位：百万円)

	実績		前期比
	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減額
売上高	453	597	+143
粗利益	454	593	+139



スマート留守電

■ 読める、新しい留守番電話サービス「スマート留守電」

新規ユーザー獲得が順調に推移し、2023年5月には累計ユーザー数が25万人を突破
売上高も順調に伸長し、サブスク型サービスとして安定した収益基盤の形成に貢献

■ 「スマート留守電」の販路

従来のアプリストアでの販売に加え、家電量販店の携帯キャリアのカウンターや、
500店舗を超える全国携帯ショップにて副商材として販売
店頭での新規ユーザー獲得が順調に推移し、ユーザー数の増加に寄与



500店舗を超える全国携帯ショップで販売

その他の取り組み

2023年7月、当社ECサイトを新システムへ移行

新システム移行のねらい

①セキュリティの強化

決済システムの再構築による安全性の向上、不正アクセス検知と脆弱性スキャンの導入

②柔軟性の向上

サイト改修に係る時間が短くなることで、世の中の変化に素早く対応可能に

③コスト削減

保守費用や今後のサイト改修に係る費用の低減

安全性の確保と中長期的なコスト削減を目指す

課題

新システムへの移行過程で、一部のサイト機能に不具合が発生。サイトのアクセス数が減少

1. ハイライト

2. 事業の近況と戦略

3. 今後の見通し

4. 補足資料

2024年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

(単位：百万円)

	2024年3月期 通期（連結）		
	前回発表予想	今回修正予想	増減額
売上高	16,649	13,846	▲2,803
営業利益	110	21	▲89
経常利益	106	65	▲41
当期純利益	63	29	▲34
EPS(円)	0.47	0.22	—
年間配当金(円)	—	—	—

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

※ EPS：1株あたり当期純利益

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

通期連結業績予想（修正）と前期実績との比較

（単位：百万円）

	2023年3月期 通期（連結） 実績	2024年3月期 通期（連結） 今回修正予想	増減額
売上高	10,347	13,846	+3,499
営業利益	▲2,574	21	+2,595
経常利益	▲2,537	65	+2,603
当期純利益	▲2,303	29	+2,333
EPS(円)	▲17.00	0.22	—
年間配当金(円)	—	—	—

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

※ EPS：1株あたり当期純利益

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

業績予想修正の要点

ポケットーク事業

- 当初の想定よりアウトバウンド需要の回復が低調であり、下半期も継続すると見込み、売上高・利益ともに下方修正

ポケットーク事業以外

- 当社直販サイトの新システム移行過程における一部不具合により減少したアクセス数が回復することで、下半期は売上高・利益ともに期初の計画どおりに推移すると想定

下半期の主な施策

1

「ポケットーク for BUSINESS」の拡販

2

サイトアクセス数減少への対策

3

既存製品の収益拡大と法人向けの販路拡大

ミッション

「言葉の壁をなくす」

2023年3月
「ポケットーク for BUSINESS」を発表

ポケットーク for BUSINESS

NEW

同時通訳

NEW

カンファレンス

NEW

ムービー翻訳

ポケットーク
(端末)



コンソール
(管理ツール)



ポケットーク for BUSINESS

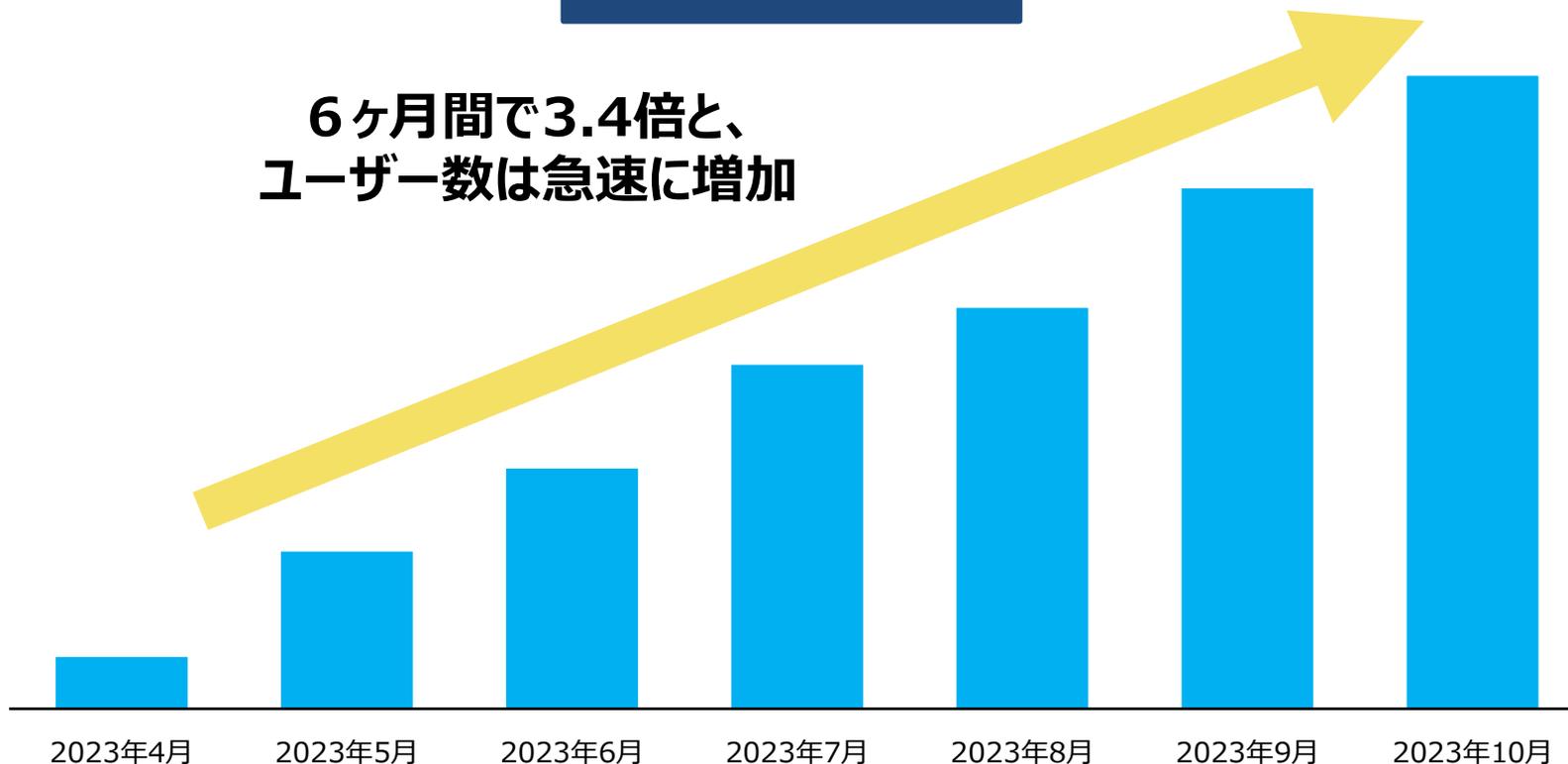
ハードウェア + ソフトウェア

個人・観光 + 法人・ビジネス

ポケット-Q for BUSINESS 同時通訳

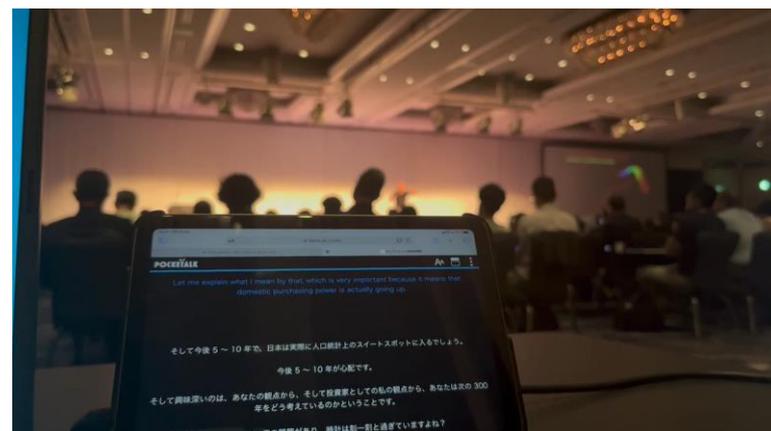
ユーザー数の推移

6ヶ月間で3.4倍と、
ユーザー数は急速に増加



ポケットーク for BUSINESS カンファレンス

複数のビジネスカンファレンスで使用され好評



2023年7月12日 PR TIMES より

一般公開前にも関わらず、多くの企業で導入

導入実績

ポケット-Q for BUSINESS カンファレンス



PLUGANDPLAY JAPAN



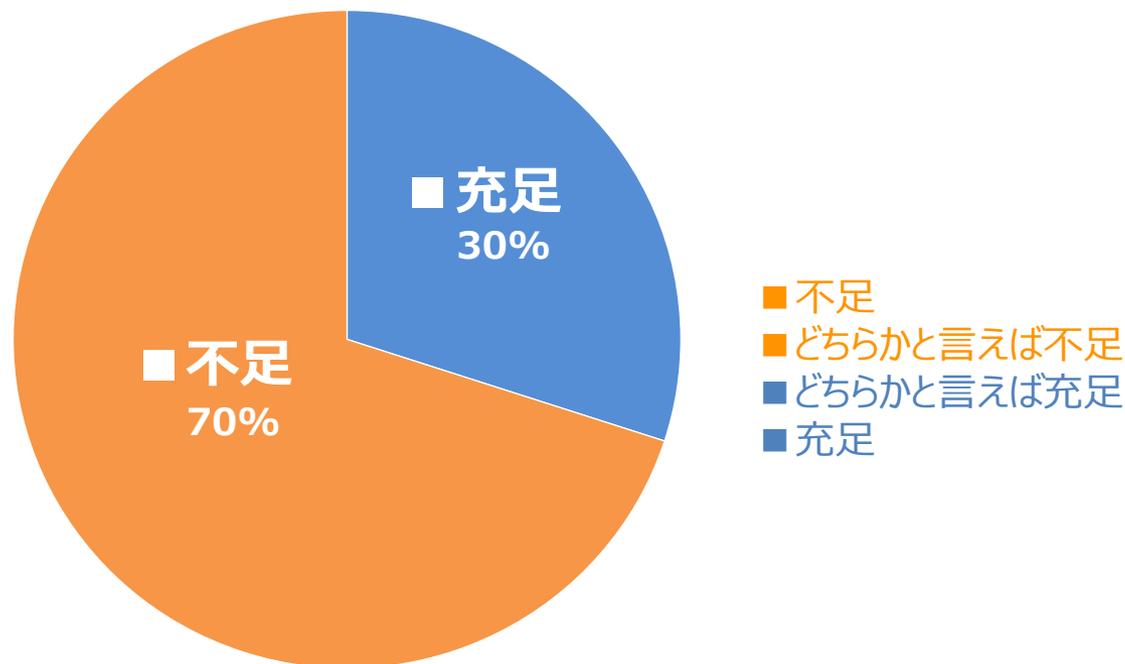
ポケット-Q for BUSINESS ムービー翻訳



JAPAN AIRLINES

依然としてグローバル人材は不足

70.5%の企業（690社）が「海外事業に必要な人材が不足」と認識

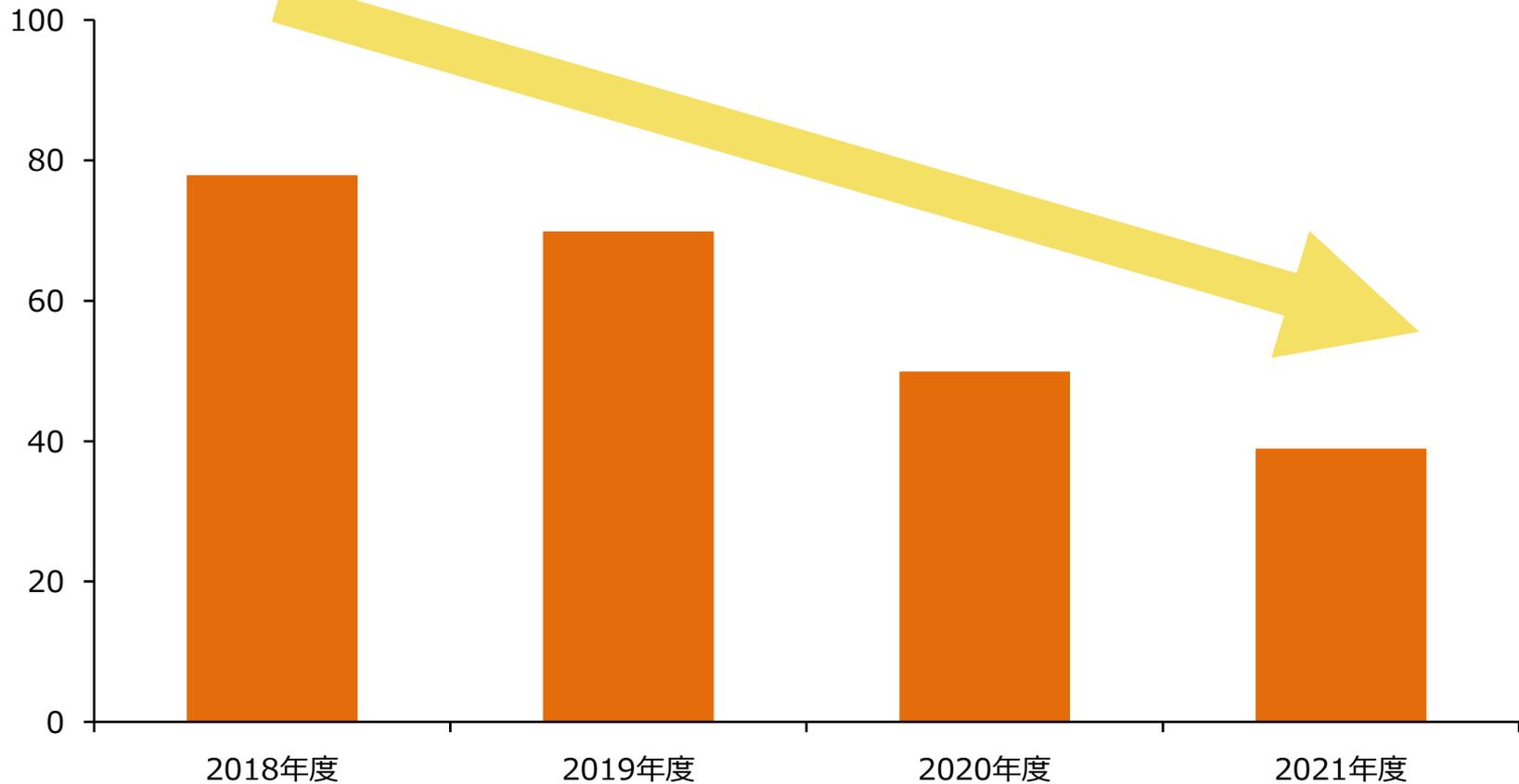


区分	充足	どちらかと言えば充足	どちらかと言えば不足	不足	合計
選択した企業数	100	190	516	174	980
選択率	10.2%	19.4%	52.7%	17.8%	100.0%

出典：総務省「グローバル人材の確保状況等に関する企業の意識調査」

全国通訳案内士試験の 受験者数推移

単位：百人



出典：日本政府観光局

「ポケットーク for BUSINESS 同時通訳」が進化

ポケットーク for BUSINESS

NEW

同時通訳

カンファレンス

ムービー翻訳

ポケットーク
(端末)



コンソール
(管理ツール)



ポケトークの発表以来、6年が経過

POCKETALK®



2017年



2018年



2019年

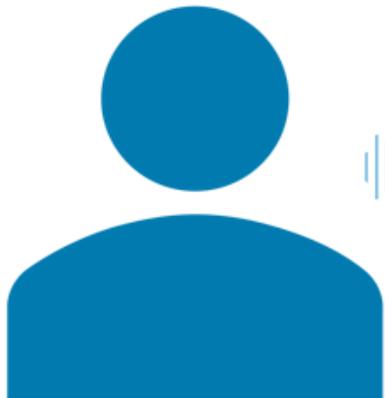


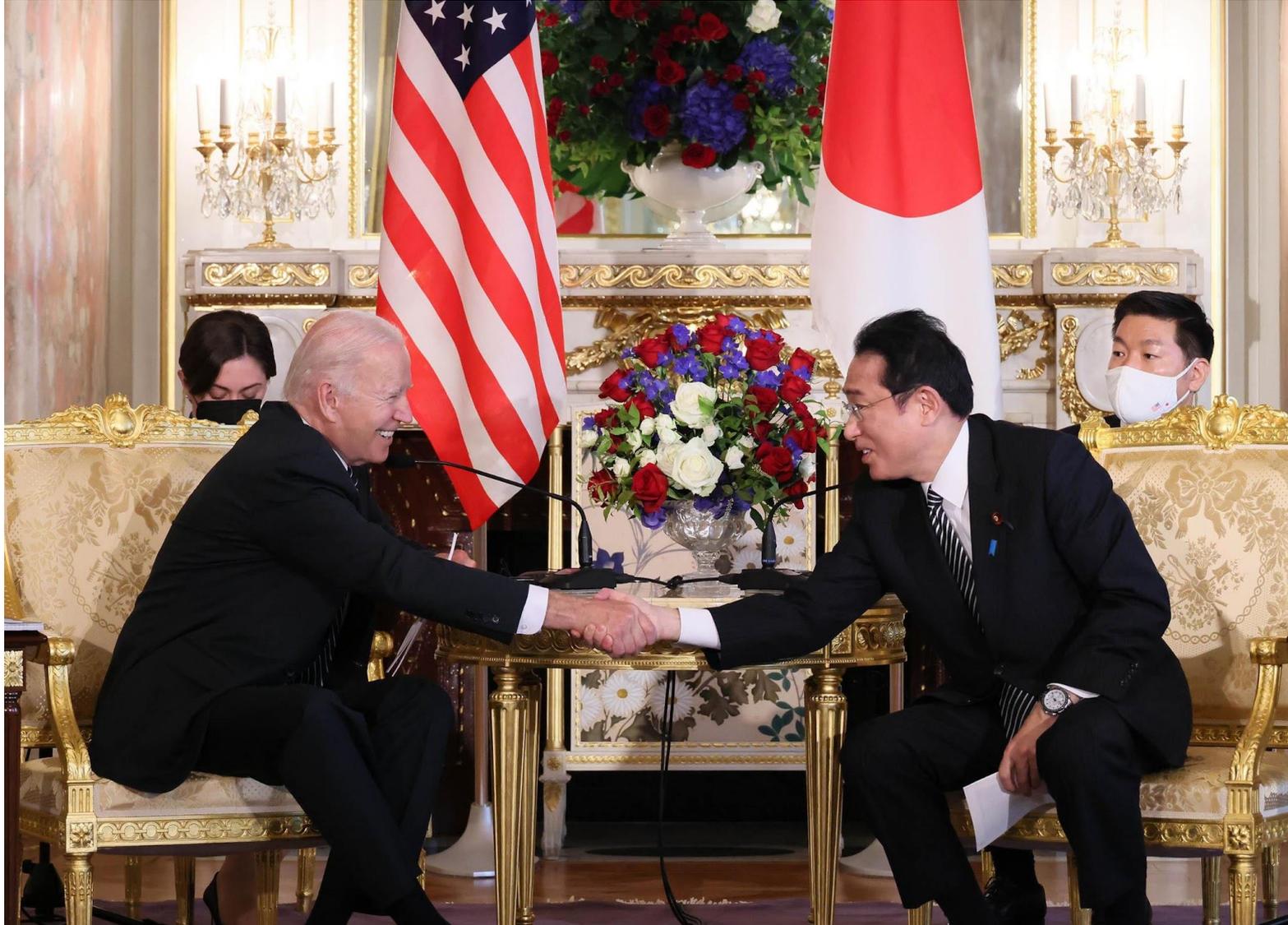
2020年

POCKETALK®

スマホで使えること

ボタンを押さなくてもよい
インターフェイス

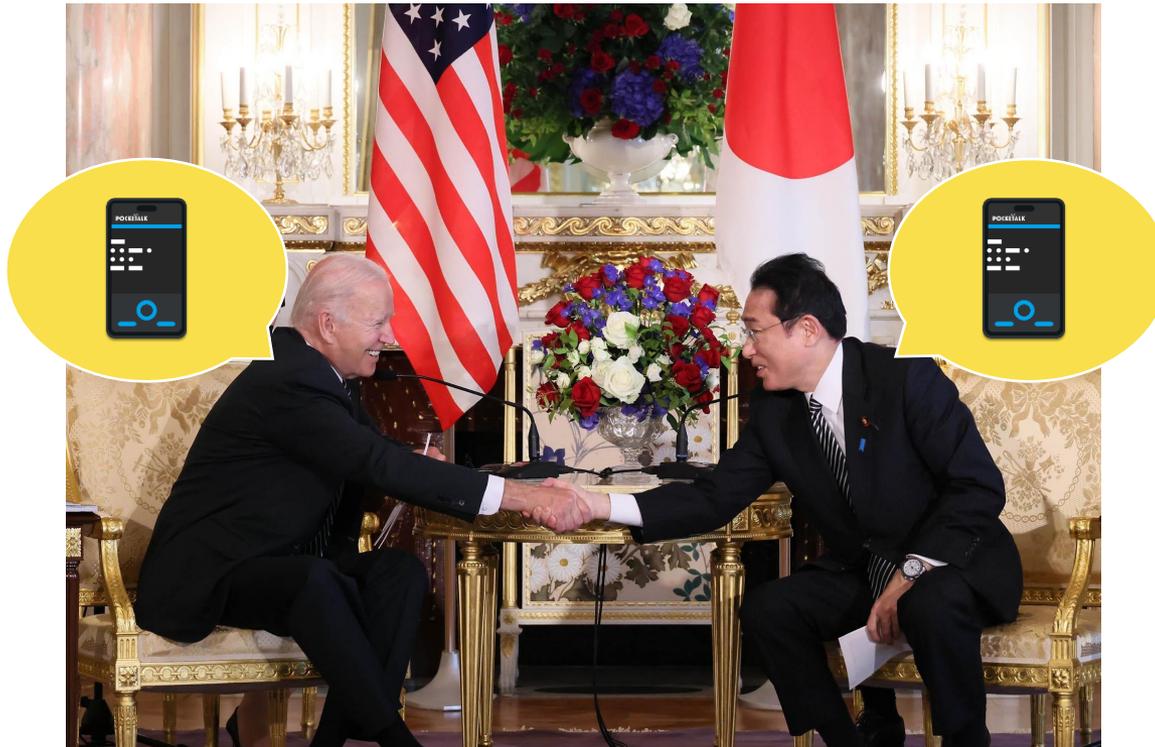




出典：首相官邸HP

相手の話していることを聞くことができれば・・・

母国語同士でコミュニケーションが成立する



出典：首相官邸HP

相手の話していることを聞くことができれば・・・

母国語同士でコミュニケーションが成立する

**ポケット for
BUSINESS 同時通訳**

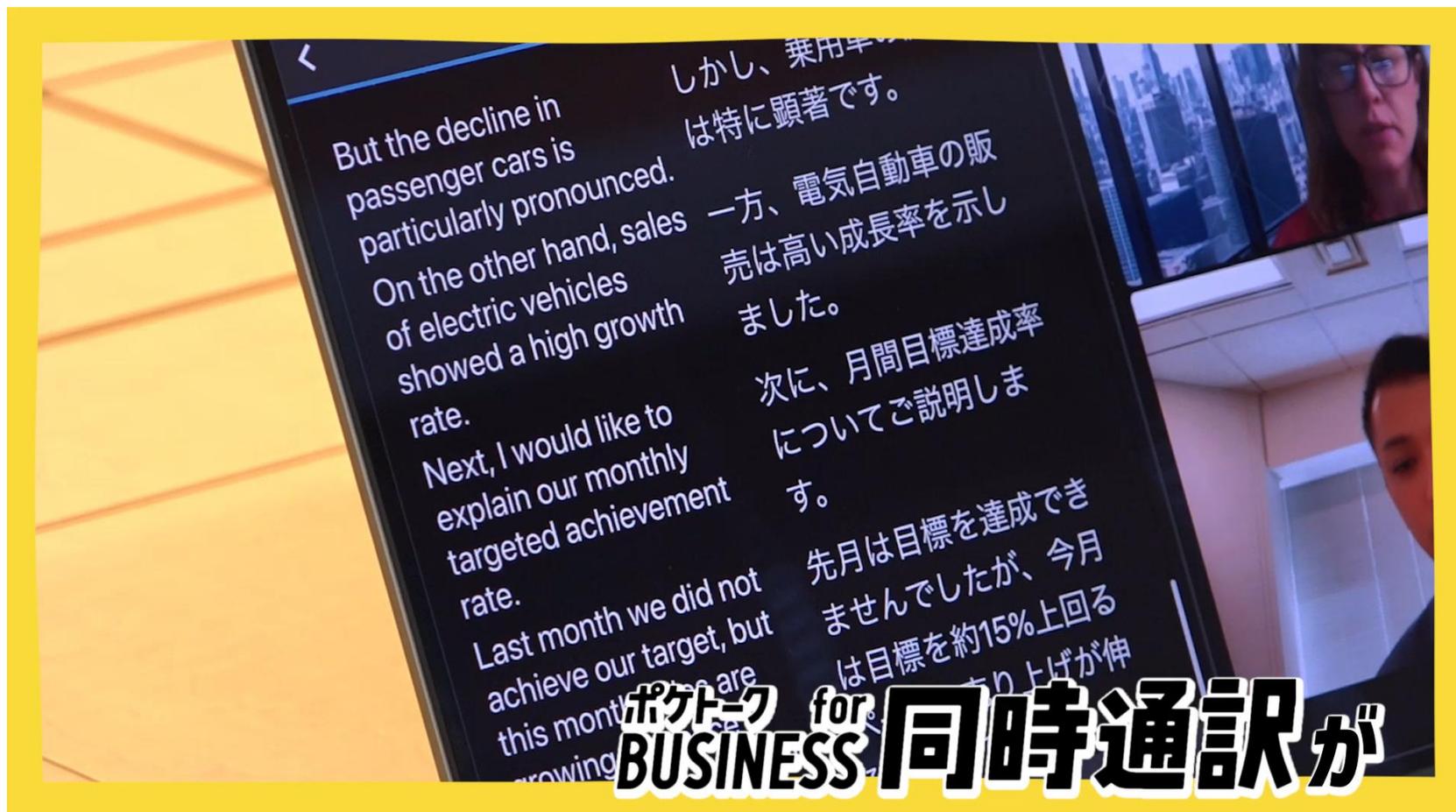
ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

※特許出願中

ブラウザ版になって新登場

11月9日より一般公開

ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳



音量は皆様の端末上でご調整いただきますようお願いいたします

ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

2023年11月、ウェブブラウザ版を発売

パソコン



スマートフォン
iPhone/Android



タブレット
iPad等



あらゆるデバイスで利用可能

ポケットーク for BUSINESS 同時通訳

翻訳元言語数

翻訳先言語数

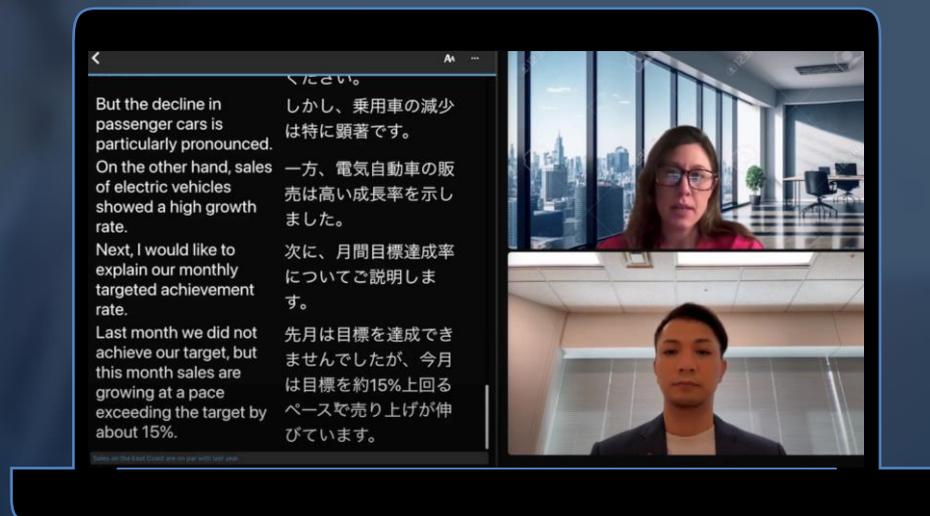


- 相手の話す10言語を74言語の音声と字幕でリアルタイムに翻訳
- 月額3,300円（税込）/年額39,600円（税込）の2プランを用意
- ソフトウェアかつサブスクリプション型製品のため、高粗利で安定的な収益基盤の構築に資する

ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

ハンズフリー



ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

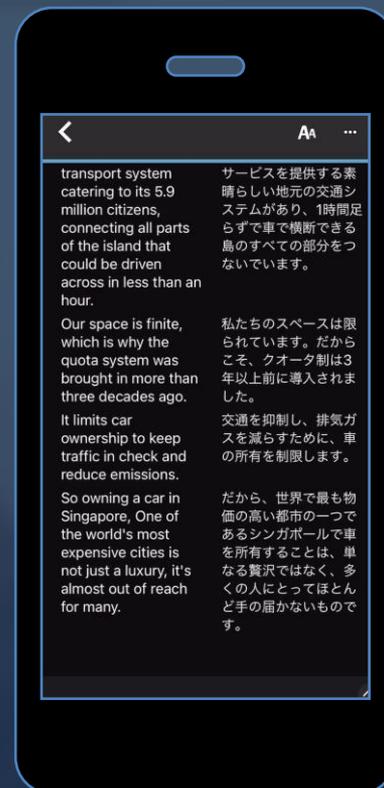
相手に気付かれることなく手元で使える



ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

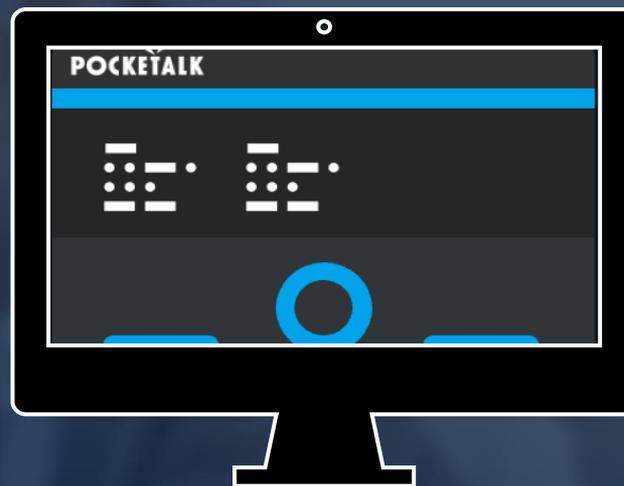
履歴がすぐに見られる



ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

会話の内容を、
ファイルで保存可能



議事録



従来 ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

使いやすさ

ソフトウェアのダウンロード
が必要

URLにアクセスするだけ

利用可能端末

パソコン

あらゆる端末
(パソコン・スマホ・タブレット)

ポケット for BUSINESS 同時通訳

ブラウザ版

利用シーン

オンライン・動画視聴



But the decline in passenger cars is particularly pronounced. On the other hand, sales of electric vehicles showed a high growth rate. Next, I would like to explain our monthly targeted achievement rate. Last month we did not achieve our target, but this month sales are growing at a pace exceeding the target by about 15%.

くたさい。
しかし、乗用車の減少は特に顕著です。一方、電気自動車の販売は高い成長率を示しました。次に、月間目標達成率についてご説明します。先月は目標を達成できませんでしたが、今月は目標を約15%上回るペースで売り上げが伸びています。

Sales on the East Coast are on par with last year.

対面会議・講演会



ポケットワーク for BUSINESS 同時通訳

先行導入事例

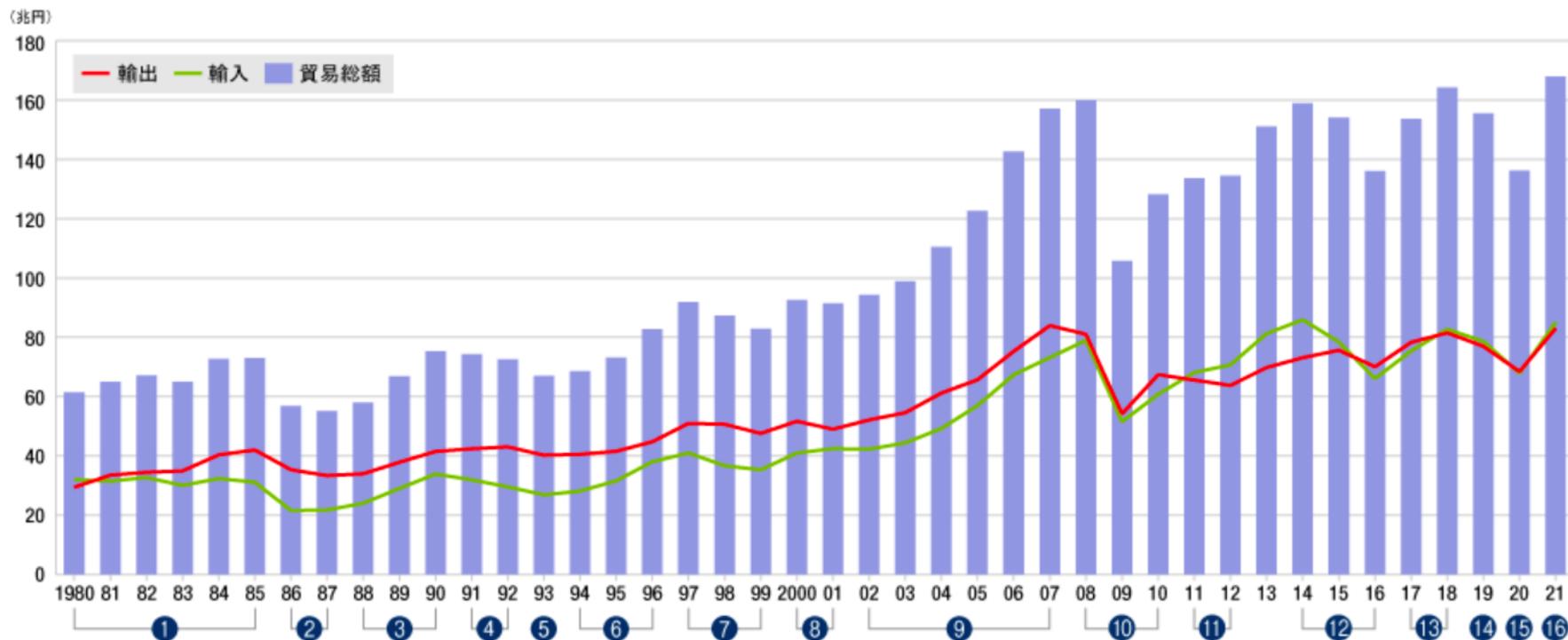


Money Forward



日本の貿易額（輸出と輸入）の移り変わり

— 日本の貿易総額は約168兆円 —



出典：財務省

日本企業のグローバル化を推進

ポケットワーク for BUSINESS

- ハードウェアからソフトウェアへ
- 法人向けビジネスの拡大

次の常識をつくる

We Source What's Next.

1. ハイライト

2. 事業の近況

3. 業績予想

4. 補足資料

訪日外客数と出国日本人数

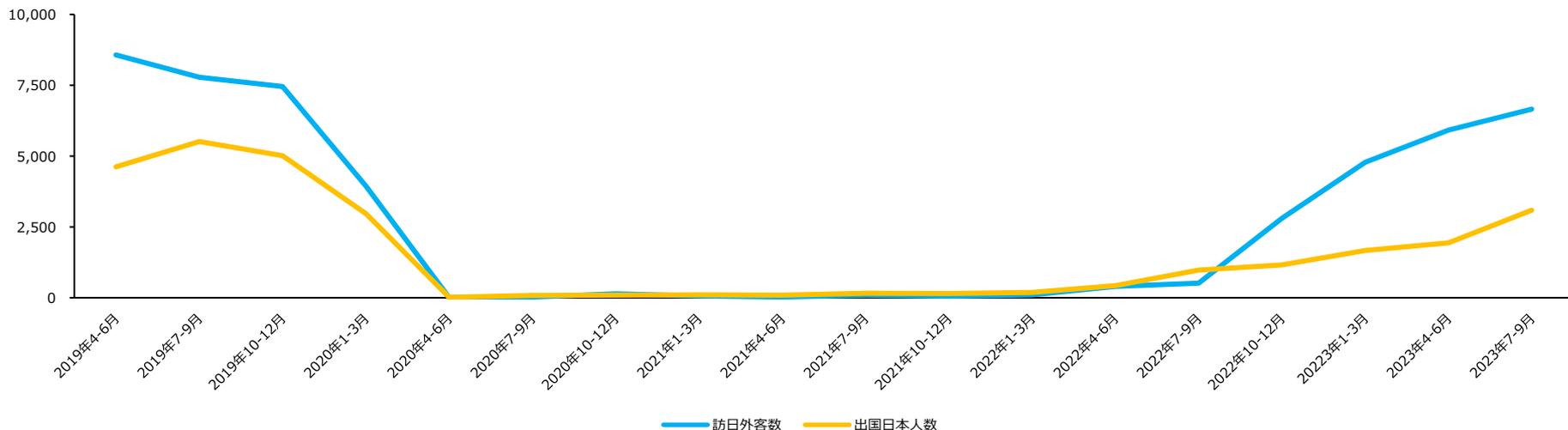
(単位：人)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
訪日外客数	2017年	2,295,668	2,035,771	2,205,664	2,578,970	2,294,717	2,346,442	2,681,518	2,477,428	2,280,406	2,595,148	2,378,079	2,521,262
	2018年	2,501,409	2,509,297	2,607,956	2,900,718	2,675,052	2,704,631	2,832,040	2,578,021	2,159,595	2,640,610	2,450,751	2,631,776
	2019年	2,689,339	2,604,322	2,760,136	2,926,685	2,773,091	2,880,041	2,991,189	2,520,134	2,272,883	2,496,568	2,441,274	2,526,387
	2020年	2,661,022	1,085,147	193,658	2,917	1,663	2,565	3,782	8,658	13,684	27,386	56,673	58,673
	2021年	46,522	7,355	12,276	10,853	10,035	9,251	51,055	25,916	17,720	22,113	20,682	12,084
	2022年	17,766	16,719	66,121	139,548	147,046	120,430	144,578	169,902	206,641	498,646	934,599	1,370,000
	2023年	1,497,472	1,475,455	1,817,616	1,949,236	1,899,176	2,073,441	2,320,694	2,156,900	2,184,300	0	0	0

(単位：人)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出国日本人数	2017年	1,295,059	1,493,399	1,745,412	1,234,921	1,317,742	1,336,169	1,480,718	1,888,071	1,622,694	1,459,083	1,546,985	1,469,039
	2018年	1,423,727	1,390,518	1,807,063	1,356,679	1,383,847	1,421,649	1,557,980	2,033,435	1,630,088	1,646,230	1,673,473	1,629,345
	2019年	1,452,157	1,534,792	1,929,915	1,666,546	1,437,929	1,520,993	1,659,166	2,109,568	1,751,477	1,663,474	1,642,333	1,712,319
	2020年	1,380,762	1,316,820	272,697	3,915	5,539	10,663	20,295	37,137	31,606	31,049	30,703	33,033
	2021年	48,691	24,807	28,896	35,905	30,121	30,666	43,184	66,051	52,366	50,841	51,774	48,942
	2022年	74,982	46,932	70,678	129,168	134,013	171,529	277,945	386,412	319,165	349,557	379,196	432,057
	2023年	443,105	537,705	694,292	560,183	675,603	703,259	891,615	1,201,247	1,004,700	0	0	0

(単位：千人)



出典：日本政府観光局調べをもとに当社作成



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご了承ください。